

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年08月19日

計画の名称	健やかでいきいきとした快適な暮らしの実現に向けた下水道事業（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	高知市												
計画の目標	本市の下水道は浸水対策を中心に進めてきたこともあり、下水道処理人口普及率は59.8%（H29年度末）と全国平均77.8%（H27年度末）と比べて低くなっている。 このような状況の中、市民の生活環境の向上に向けて、下水道とその他の汚水処理施設との適切な役割分担による汚水処理10年概成を目指し、公共下水道整備を進めていく。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5,202	A	5,202	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29末	R2末	R4末
1	本市の下水道処理人口普及率を59.8%（平成29年度末）から65.6%（令和4年度末）に増加。			
	下水道処理人口普及率	60%	64%	66%
	下水道供用告示済区域に住居している人口/住民基本台帳図			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	高知市	直接	高知市	管渠(汚水)	新設	下知潮江処理分区(その1)汚水幹線管渠等(未普及解消)	汚水管 150~1000mm	高知市						2,079	-	
	A07-002	下水道	一般	高知市	直接	高知市	管渠(汚水)	新設	下知潮江処理分区(その2)汚水幹線管渠等(未普及解消)	汚水管 150~1000mm	高知市						2,365	-	
	A07-003	下水道	一般	高知市	直接	高知市	管渠(汚水)	新設	浦戸湾東部処理分区内管渠(未普及解消)	汚水管 150mm	高知市						439	-	
	A07-004	下水道	一般	高知市	直接	高知市	管渠(汚水)	新設	瀬戸処理区汚水幹線管渠等(未普及解消)	汚水管 150~350mm	高知市						10	-	
	A07-005	下水道	一般	高知市	直接	高知市	-	新設	施設計画の見直し	施設計画の見直し	高知市						309	-	
	A07-006	下水道	一般	高知市	直接	高知市	管渠(汚水)	新設	下知潮江処理分区 薊野汚水中継ポンプ場(未普及解消)	250×5m3×1台	高知市						0	-	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 高知市内部で事後評価を実施。	事後評価の実施時期 令和6年8月
	公表の方法 高知市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	公共下水道の整備が進み，下水道処理人口普及率が59.8%（H29年度末）から65.9%（R4年度末）に進捗した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
下水道処理人口普及率の向上に向けて，引続き「健やかでいきいきとした快適な暮らしの実現に向けた下水道事業（重点計画）【第2期】」にて未普及対策を実施する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	66%
	最終実績値	66%